



出版社をつくるための図書館

館長:下平尾 直さん(共和国)

	書 名	著者名	出版社
1	版元番外地	下平尾直	コトニ社
2	本づくりで世の中を転がす	木瀬貴吉	集英社
3	まっ直ぐに本を売る	石橋毅史	苦楽堂
4	本屋な日々 青春篇	石橋毅史	トランスビュー
5	こじらせ男子とお茶をする	月と文社/編	月と文社
6	「暮らしの手帖」とわたし	大橋鎮子	暮らしの手帖社
7	新宿書房往来記	村山恒夫	港の人
8	出版と権力	魚住昭	講談社
9	ゲンロン戦記	東浩紀	中央公論新社
10	薔薇十字社とその軌跡	内藤三津子	論創社
11	ひとり出版入門	宮後優子	よはく舎
12	出版流通が歩んだ道	能勢仁	出版メディアパル
13	小さな出版社のつくり方	永江朗	猿江商会
14	本のある場所を訪ねて	南陀楼綾繁	教育評論社
15	“ひとり出版社”という働きかた	西山雅子	河出書房新社
16	著作権をめぐる攻防	高須次郎	論創社
17	ひとり出版社「岩田書院」の舞台裏	岩田博	無明舎出版
18	出版という仕事	三島邦弘	筑摩書房
19	はじめての手製本	美篤堂	美術出版社
20	もうすぐ絶滅するという紙の書物について	ウンベルト・エーコ	阪急コミュニケーションズ